

青森県特定非営利活動促進法施行細則の一部を改正する規則（案）

新 条 文

（電磁的記録による備置きの方法等）

第二十八条 条例第十九条第二項の規則で定める方法は、次のいずれかの方法とする。

一 作成された電磁的記録（民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律（平成十六年法律第四百十九号）第二条第四号に規定する電磁的記録をいう。以下同じ。）を特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイル又は電磁的記録媒体（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）に係る記録媒体をいう。以下同じ。）をもつて調製するファイルにより備え置く方法

二 書面に記載されている事項をスキャナ（これに準ずる画像読取装置を含む。）により読み取つてできた電磁的記録を特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイル又は電磁的記録媒体をもつて調製するファイルにより備え置く方法

2 略

（電磁的記録による作成の方法）

第二十九条 条例第二十條第二項の規則で定める方法は、特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録する方法

旧 条 文

（電磁的記録による備置きの方法等）

第二十八条 条例第十九条第二項の規則で定める方法は、次のいずれかの方法とする。

一 作成された電磁的記録（民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律（平成十六年法律第四百十九号）第二条第四号に規定する電磁的記録をいう。以下同じ。）を特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイル又は磁気ディスク、シー・ディー・ロムその他これらに準ずる方法により一定の事項を確実に記録しておくことができる物（以下「磁気ディスク等」という。）をもつて調製するファイルにより備え置く方法

二 書面に記載されている事項をスキャナ（これに準ずる画像読取装置を含む。）により読み取つてできた電磁的記録を特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイル又は磁気ディスク等をもつて調製するファイルにより備え置く方法

2 略

（電磁的記録による作成の方法）

第二十九条 条例第二十條第二項の規則で定める方法は、特定非営利活動法人の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録する方法

又は電磁的記録媒体をもって調製する方法とする。

又は磁気ディスク等をもって調製する方法とする。